

「全国企業短期経済観測調査」（短観）調査表—日本銀行

- ・本調査は「統計法」（平成19年法律第53号）に基づいて、日本銀行が行う統計調査です。
- ・同法第3条第4項の規定により、ご回答内容については、その秘密を保護します。
- ・同法第40条第1項の規定により、ご回答内容については、同法に特別の定めがある場合を除いて、統計調査の目的以外に使用することはありません。

調査回	調査年	調査月	企業番号	業種番号	連結業種	企区	店	規模	母 現	階層
(1)	～	(4)	(5)	(6)	(8)	～	(13)			
201	2024	6					()			

1. 判断項目

調査項目	回答区分	コード番号	最近	先行き
		(15)～(17)	(19)～(21)	(22)～(24)
(1) 貴社の業績	1. 良い 2. どちらでもない 3. 悪い	601		
(2) 貴業界の国内での製品・サービス需給	1. 需要超過 2. はほぼ均衡 3. 供給超過	602		
(3) 貴業界の海外での製品需給	1. 需要超過 2. はほぼ均衡 3. 供給超過	603		
(4) 貴社の製品在庫水準	1. 過大～やや多め 2. 適正 3. やや少なめ～不足	604		
(5) 貴業界製品品の流通在庫水準	1. 過大～やや多め 2. 適正 3. やや少なめ～不足	605		
(6) 貴社の生産・営業用設備	1. 過剰 2. 適正 3. 不足	607		
(7) 貴社の雇用人員	1. 過剰 2. 適正 3. 不足	608		
(8) 貴社の資金繰り	1. 楽である 2. どちらでもない 3. 苦しい	609		
(9) 金融機関の貸出態度	1. 緩い 2. どちらでもない 3. 厳しい	612		
(10) ※借入金金利水準	1. 上昇 2. 変わらない 3. 低下	613		
(11) C Pの発行環境	1. 楽である 2. どちらでもない 3. 厳しい	619		
(12) ※貴社の販売価格	1. 上昇 2. もちあい 3. 下落	614		
(13) ※貴社の仕入価格	1. 上昇 2. もちあい 3. 下落	615		

3. 物価見通し

(1) 貴社の販売価格の見通し 貴社の主要製商品の国内向け販売価格または主要サービスの国内向け提供価格に関して、現在の水準と比べた1年後、3年後、5年後の価格の見通しに最も近いものを、以下の選択肢（1～10）の中から選んで太枠内にご記入ください。				
時 点	コード 回答欄	1. 現在の水準と比べ、+20%程度以上（+17.5%以上） 2. 現在の水準と比べ、+15%程度（+12.5%～+17.4%） 3. 現在の水準と比べ、+10%程度（+7.5%～+12.4%） 4. 現在の水準と比べ、+5%程度（+2.5%～+7.4%） 5. 現在の水準と比べ、0%程度（-2.5%～+2.4%） 6. 現在の水準と比べ、-5%程度（-7.5%～-2.6%） 7. 現在の水準と比べ、-10%程度（-12.5%～-7.6%） 8. 現在の水準と比べ、-15%程度（-17.5%～-12.6%） 9. 現在の水準と比べ、-20%程度以下（-17.6%以下） 10. 分からない		
1年後	201			
3年後	202			
5年後	203			
(2) 物価全般の見通し 物価全般（消費者物価指数をイメージしてください）の前年比に関して、1年後、3年後、5年後はそれぞれ何%になると考えますか。貴社のイメージに最も近いものを、以下の選択肢（11～20）の中から選んで太枠内にご記入ください。なお、「イメージを持っていない」場合には、該当する理由を選択肢（21～23）の中から選んで太枠内にご記入ください。				
時 点	コード 回答欄	11. 前年比 +6%程度以上（+5.5%以上） 12. 前年比 +5%程度（+4.5%～+5.4%） 13. 前年比 +4%程度（+3.5%～+4.4%） 14. 前年比 +3%程度（+2.5%～+3.4%） 15. 前年比 +2%程度（+1.5%～+2.4%） 16. 前年比 +1%程度（+0.5%～+1.4%） 17. 前年比 0%程度（-0.5%～+0.4%） 18. 前年比 -1%程度（-1.5%～-0.6%） 19. 前年比 -2%程度（-2.5%～-1.6%） 20. 前年比 -3%程度以下（-2.6%以下） 21. イメージをお持ちでない場合 22. 先行きについては不確実性が大きいから 23. 変動したとしても経営にほとんど影響がないため意識していないから その他		
1年後（前年比）	204			
3年後（前年比）	205			
5年後（前年比）	206			

ご回答にあたっての留意事項

貴社のご住所、ご担当部署、電話番号等に変更があった場合には、同封の「ご住所、ご担当者変更の通知用FAX用紙」に変更事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

秘

貴社控

（企業番号）

2. 年度計画（百万円）

調査項目	期 間 コード 番 号 (15)～(17)	2022 年度				2023 年度				2024 年度			
		上期実績 (4～9月)	下期実績 (10～3月)	上期実績 (4～9月)	下期実績 (10～3月)	上期実績 (4～9月)	下期実績 (10～3月)	上期実績 (4～9月)	下期実績 (10～3月)	上期実績 (4～9月)	下期実績 (10～3月)	上期実績 (4～9月)	下期実績 (10～3月)
売 上 高	102	(19)～(21)	(28)～(30)	(38)～(40)	(48)～(50)	(58)～(60)	(68)～(70)	(78)～(80)	(88)～(90)	(98)～(100)	(108)～(110)	(118)～(120)	(128)～(130)
うち 輸 出	104												
為替レート(円/ドル)	118												
為替レート(円/ユーロ)	119												
経 常 利 益	308												
当 期 純 利 益 (税 引 き 後)	309												
		2022 年度実績				2023 年度実績				2024 年度予測			
		(15)～(17)	(19)～(21)	(28)～(30)	(38)～(40)	(48)～(50)	(58)～(60)	(68)～(70)	(78)～(80)	(88)～(90)	(98)～(100)	(108)～(110)	(118)～(120)
設 備 投 資 額 (有形固定資産新規計上ベース)	109												
うち 土 地 投 資 額	108												
ソフトウェア投資額 (無形固定資産新規計上ベース)	112												
研 究 開 発 投 資 額	117												

4. 新卒者採用状況（人）

調査項目	期 間 コード 番 号 (15)～(17)	2023 年度 入社実績 (19)～(21)	2024 年度 入社予測 (28)～(30)	2025 年度 入社予測 (38)～(40)
新卒採用者数	401	(48)～(50)	(58)～(60)	(68)～(70)

- それぞれ4月から翌年3月末の間に入社した人数、または入社を予定している人数の合計をご記入ください。
- 予測と記載のある期間については、概数（現時点での貴社内の目標や感触を大まかに計数化したもの等）でも結構ですので、太枠内の全ての間へご記入ください。

5. 海外関連項目（百万円）

調査項目	期 間 コード 番 号 (15)～(17)	2022 年度 実績 (19)～(21)	2023 年度 実績 (28)～(30)	2024 年度 予測 (38)～(40)
		(48)～(50)	(58)～(60)	(68)～(70)
連 結 売 上 高	511			
うち 海 外 売 上 高	512			
連 結 経 常 利 益	513			
連 結 設 備 投 資 額	514			
うち海外での設備投資額	515			

（備考）ご回答計数について大きな変動等がありましたら、その背景（需給環境の急激な変化、合併・分社、持株会社の設立、経理方法の変更など）についてお教えください。なお、貴社の年度計画の対象時期が記載と異なる場合も本欄にご記入ください。

参考情報

情 報	コード	データ
決 算 期	910	(135)～(137)月
資 本 金	900	(138)～(140)百万円
雇 用 者 数	019	(141)～(143)人
主要製商品名または主要事業名		

（システム入力欄）

（企業番号）

（審査店）

ご協力ありがとうございました。

<本表は貴社控>

審査店

業種

連結業種

印字順序

印字番号1